

# 令和4年度萩市市民満足度調査報告書

萩 市

1	調査の概要	
1-1	調査の目的	1
1-2	調査の概要	
(1)	調査項目	1
(2)	調査対象	1
(3)	調査実施期間	1
(4)	調査方法	1
(5)	配布数	1
(6)	有効配布数	1
(7)	有効回答数	1
(8)	有効回答率	1
1-3	報告書の見方・注意事項	2
2	調査結果	
2-1	回答者の属性	3
2-2	調査結果	
(1)	萩市の施策に対する満足度について	6
(2)	萩市の施策に対する重要度について	1 2
(3)	総合満足度	1 8
(4)	愛着度	2 2
(5)	満足度と重要度の関係から見た分類	2 6
(6)	前年度調査との比較	2 9
(7)	総括	3 9

# **1 調査の概要**

## **1-1 調査の目的**

本調査は、萩市基本ビジョンに掲げるめざすまちの姿「暮らしの豊かさを実感できるまち」の実現に向け、萩市が進める各種施策に対する満足度やニーズなどの市民意識や、今後のまちづくりに対する意見等を把握し、第2期萩市総合戦略の進捗管理や今後の取組の参考資料とすることを目的とする。

## **1-2 調査の概要**

### **(1) 調査項目**

萩市基本ビジョン「7つのまちづくり」35項目の満足度・重要度と、総合満足度及び愛着度について調査した。

- I だれもが生きいきと暮らせるまちづくり（5項目）
- II 子育ての幸せが実感できるまちづくり（4項目）
- III 未来を担うひとを育むまちづくり（4項目）
- IV 産業活力があふれるまちづくり（6項目）
- V 魅力ある歴史・文化・自然をいかしたまちづくり（6項目）
- VI 生活基盤の充実した住みよいまちづくり（5項目）
- VII だれからも愛されるまち、求められるまちづくり（5項目）

### **(2) 調査対象**

萩市住民基本台帳から18歳以上の方2,000人を地域別（21地区に分類）に無作為抽出  
※人口割合に応じて地区毎の対象人数を設定。

### **(3) 調査実施期間**

令和4年9月30日（金）～10月30日（日）

### **(4) 調査方法**

郵送配布・郵送回収、インターネット回答

### **(5) 配布数**

2,000件

### **(6) 有効配布数**

1,992件 ※配布数から未着分（8件）を除いたもの

### **(7) 有効回答数**

548件 ※郵送回答等：456件、インターネット回答：92件

### **(8) 有効回答率**

27.5%（有効回答数／有効配布数）

### 1-3 報告書の見方・注意事項

- ・ 図表中の「n」は、各設問の回答者数のことである。
- ・ 集計は、小数点第2位以下を四捨五入して端数処理を行っているため、数値の合計が100%にならない場合や、内訳の合計が表示されている値と一致しない場合がある。
- ・ 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出した。
- ・ 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

## 2 調査結果

### 2-1 回答者の属性

#### ① 性別

区分	発送数（人）	回答者数（人）	回収率（%）	構成比（%）
男性	887	213	24.0%	38.9%
女性	1,113	306	27.5%	55.8%
その他	-	0	-	0.0%
未記入	-	29	-	5.3%
全体	2,000	548	27.4%	100.0%

#### ② 年代

区分	発送数（人）	回答者数（人）	回収率（%）	構成比（%）
20歳代以下	172	29	16.9%	5.3%
30歳代	156	34	21.8%	6.2%
40歳代	231	70	30.3%	12.8%
50歳代	281	65	23.1%	11.9%
60歳代	356	122	34.3%	22.3%
70歳以上	804	198	24.6%	36.1%
未記入	-	30	-	5.5%
全体	2,000	548	27.4%	100.0%

#### ③ 居住地域(小学校区等)

区分	発送数（人）	回答者数（人）	回収率（%）	構成比（%）	
萩地域	明倫	678	170	25.1%	31.0%
	椿東	335	86	25.7%	15.7%
	越ヶ浜	96	14	14.6%	2.6%
	椿（椿西）	168	37	22.0%	6.8%
	山田（白水・木間）	105	20	19.0%	3.6%
	三見	47	10	21.3%	1.8%
	大井	83	21	25.3%	3.8%
	大島	23	7	30.4%	1.3%
	相島	7	2	28.6%	0.4%
	見島	31	11	35.5%	2.0%
川上地域	川上	34	13	38.2%	2.4%
田万川地域	江崎	70	25	35.7%	4.6%
	小川	35	10	28.6%	1.8%
むつみ地域	吉部	38	10	26.3%	1.8%
	高俣	19	8	42.1%	1.5%
須佐地域	須佐	86	17	19.8%	3.1%
	弥富	15	6	40.0%	1.1%
旭地域	明木	41	15	36.6%	2.7%
	佐々並	22	6	27.3%	1.1%
福栄地域	福川	33	9	27.3%	1.6%
	紫福	34	16	47.1%	2.9%
	未記入	-	35	-	6.4%
全体	2,000	548	27.4%	100.0%	

## ④ 職業

区分	回答者数（人）	構成比（％）
農林水産業	37	6.8%
自営業	32	5.8%
会社員	97	17.7%
公務員	33	6.0%
団体職員	9	1.6%
パート・派遣職員	66	12.0%
専業主婦/主夫	78	14.2%
学生	5	0.9%
無職	148	27.0%
その他	14	2.6%
未記入	29	5.3%
全体	548	100.0%

## ⑤ 居住年数

区分	回答者数（人）	構成比（％）
5年未満	26	4.7%
5～9年	19	3.5%
10～19年	33	6.0%
20年以上	440	80.3%
未記入	30	5.5%
全体	548	100.0%

## ⑥ 居住の経緯

区分	回答者数（人）	構成比（％）
ずっと萩市	174	31.8%
過去に市外に居住	188	34.3%
県内から転入	75	13.7%
県外から転入	76	13.9%
未記入	35	6.4%
全体	548	100.0%

## ⑦ これからも萩市に住み続けたいか

区分	回答者数（人）	構成比（％）
住み続ける	312	56.9%
できれば住み続けたい	132	24.1%
できれば転出したい	47	8.6%
転出する予定	18	3.3%
未記入	39	7.1%
全体	548	100.0%

⑧-1 住み続けたい理由（複数回答）

※⑦で住み続ける、できれば住み続けると回答した方

区分	回答者数（人）	構成比（％）
まちへの愛着・自信・誇り・土地柄	217	19.5%
都市の魅力・センス・イメージ	19	1.7%
家業・親の介護など家庭の事情	129	11.6%
働く場所（仕事）	117	10.5%
通勤・通学など交通の便	24	2.2%
物価の水準など	14	1.3%
地価など住宅条件	48	4.3%
教育環境	14	1.3%
福祉（保育・子育て支援など）	11	1.0%
福祉（高齢者・障がい者サービスなど）	42	3.8%
都市基盤（施設の充実）	7	0.6%
安全・安心（保健・医療）	47	4.2%
安全・安心（犯罪・災害）	178	16.0%
自然や食の豊かさ	214	19.3%
その他	29	2.6%
全体	1,110	100.0%

⑧-2 転出したい理由（複数回答）

※⑦で転出したい、転出予定と回答した方

区分	回答者数（人）	構成比（％）
まちへの愛着・自信・誇り・土地柄	5	3.2%
都市の魅力・センス・イメージ	11	7.1%
家業・親の介護など家庭の事情	9	5.8%
働く場所（仕事）	27	17.5%
通勤・通学など交通の便	18	11.7%
物価の水準など	4	2.6%
地価など住宅条件	5	3.2%
教育環境	9	5.8%
福祉（保育・子育て支援など）	6	3.9%
福祉（高齢者・障がい者サービスなど）	10	6.5%
都市基盤（施設の充実）	18	11.7%
安全・安心（保健・医療）	14	9.1%
安全・安心（犯罪・災害）	1	0.6%
自然や食の豊かさ	5	3.2%
その他	12	7.8%
全体	154	100.0%

## 2-2 調査結果

### (1) 萩市の施策に対する満足度について

#### ① 萩市基本ビジョン「7つのまちづくり」別の傾向（図表1・図表2）

満足度について見ると、満足している人の割合（「満足」と「やや満足」の合計）は、「生活基盤の充実した住みよいまちづくり（29.2%）」が最も高く、「産業活力があふれるまちづくり（18.3%）」が最も低くなっている。

満足していない人の割合（「やや不満」と「不満」の合計）は、「産業活力があふれるまちづくり（26.3%）」が最も高く、「未来を担うひとを育むまちづくり（11.3%）」が最も低くなっている。

#### ② 具体的な施策の項目別の傾向

##### (ア) 満足している人の割合（図表3-1）

満足している人の割合が高い順に見ると、「全国に誇る萩のまちなみの継承（34.5%）」が最も高く、次いで「子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり（34.3%）」、「持続可能で快適な環境づくり（34.1%）」・「青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進（34.1%）」となっている。

満足している人の割合が低い順に見ると、「出会い・結婚サポートの充実（11.5%）」が最も低く、次いで「企業人材の育成と雇用拡大の支援（14.8%）」、「魅力ある離島の発展（15.0%）」となっている。

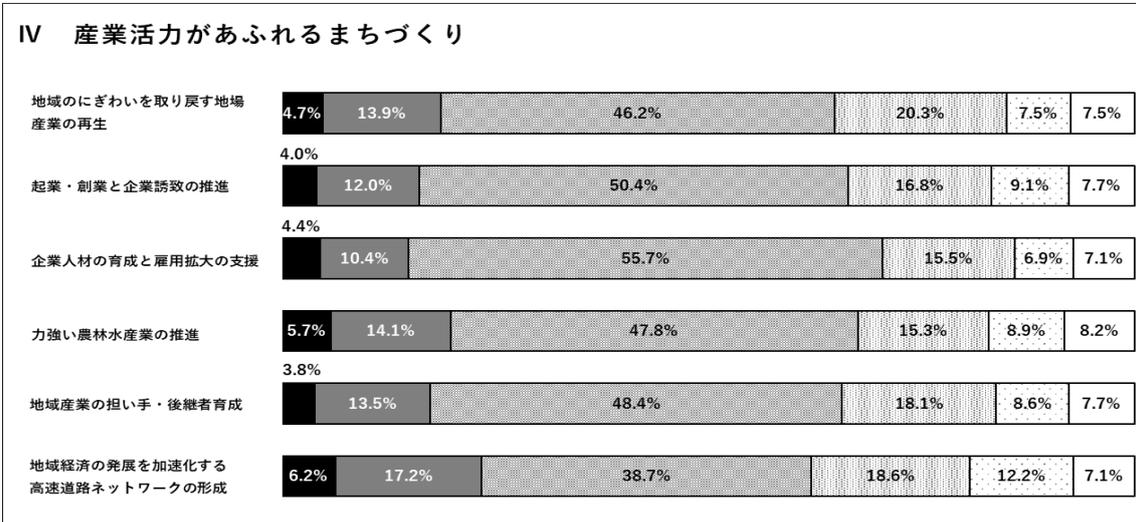
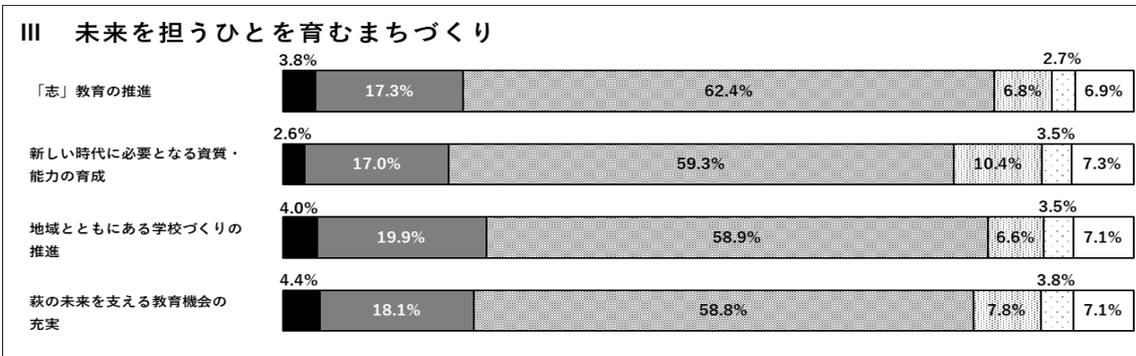
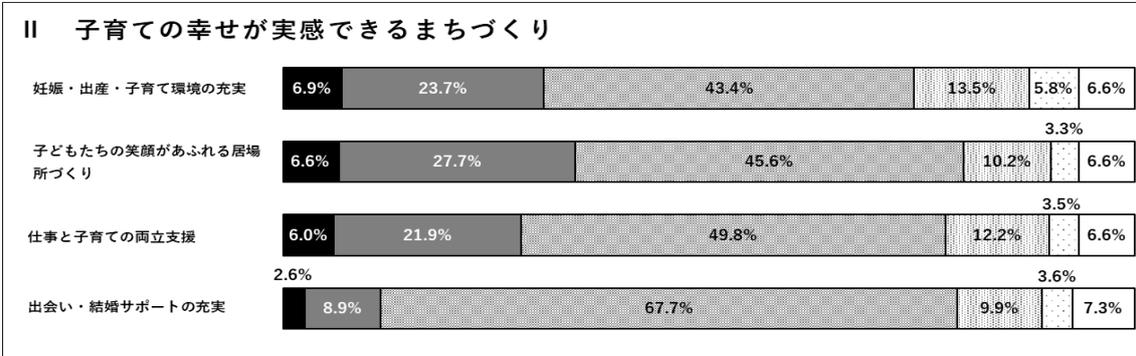
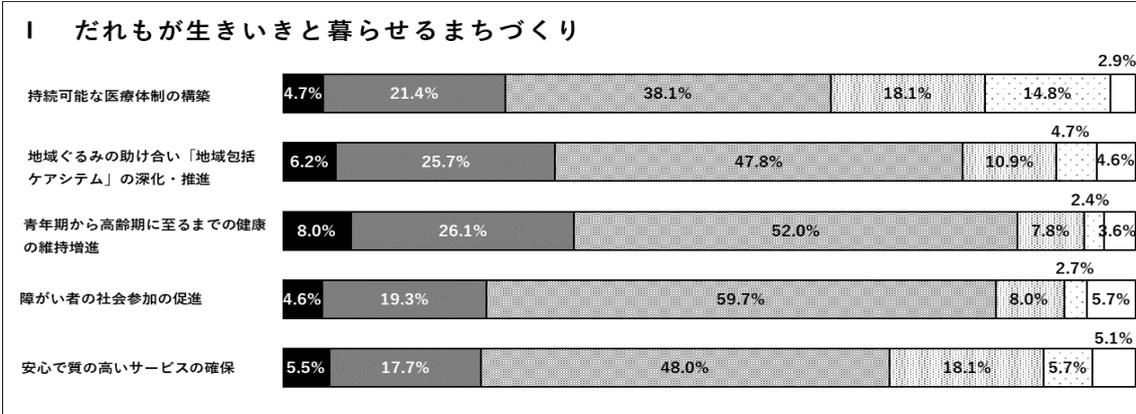
##### (イ) 満足していない人の割合（図表3-2）

満足していない人の割合が高い順に見ると、「暮らしに密着した交通網の形成（35.0%）」が最も高く、次いで「持続可能な医療体制の構築（32.8%）」、「地域経済の発展を加速する高速道路ネットワークの形成（30.8%）」となっている。

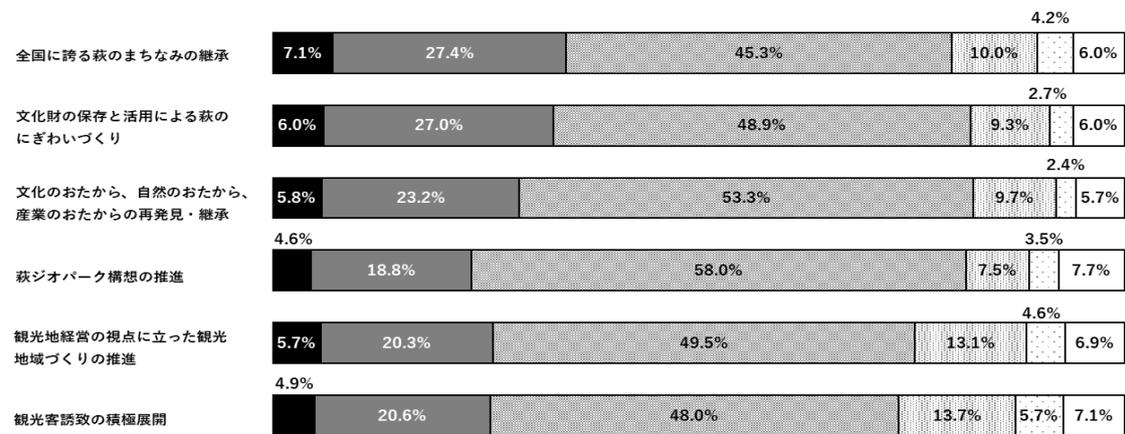
満足していない人の割合が低い順に見ると、「市民一人ひとりが輝くまちづくり（9.1%）」・「魅力ある離島の発展（9.1%）」が最も低く、次いで「「志」教育の推進（9.5%）」、「地域とともにある学校づくりの推進（10.0%）」となっている。

【図表 1 満足度】

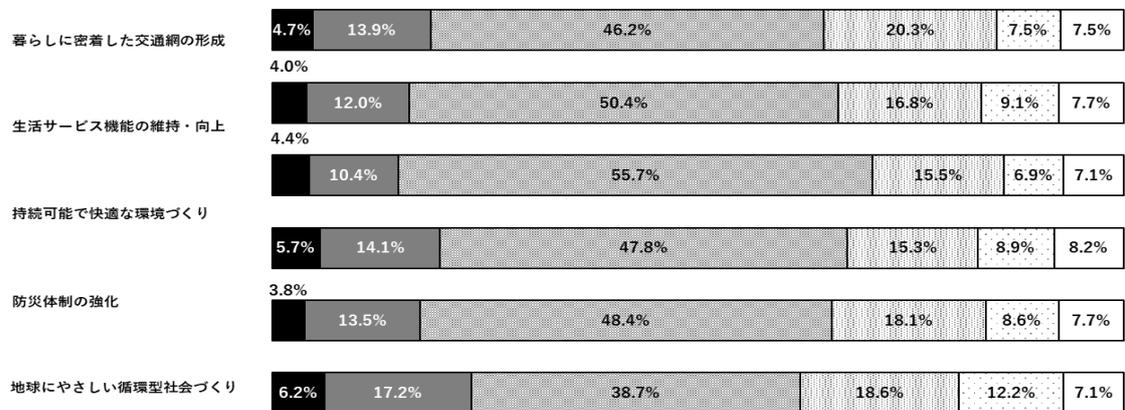
■満足 ■やや満足 ▨どちらともいえない ▨やや不満 □不満 □無回答 N=548



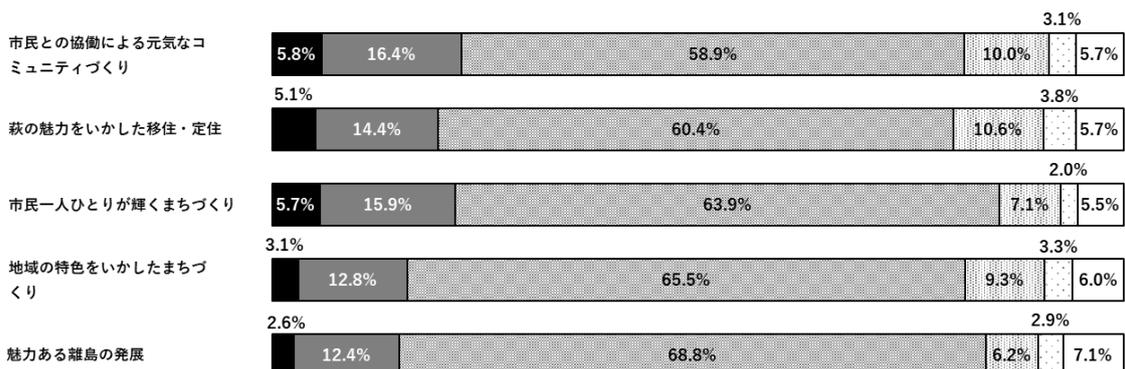
## V 魅力ある歴史・文化・自然をいかしたまちづくり



## VI 生活基盤の充実した住みよいまちづくり



## VII だれからも愛されるまち、求められるまちづくり





【図表 3-1 満足度 満足している人の割合順】

満足している人の割合

満足していない人の割合

34.5%	全国に誇る萩のまちなみの継承	14.2%
34.3%	子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	13.5%
34.1%	持続可能で快適な環境づくり	18.4%
34.1%	青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	10.2%
33.0%	文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	12.0%
33.0%	地球にやさしい循環型社会づくり	11.5%
31.9%	地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	15.7%
31.4%	防災体制の強化	13.1%
30.7%	妊娠・出産・子育て環境の充実	19.3%
29.0%	文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	12.0%
27.9%	仕事と子育ての両立支援	15.7%
26.1%	暮らしに密着した交通網の形成	35.0%
26.1%	持続可能な医療体制の構築	32.8%
25.9%	観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	17.7%
25.5%	観光客誘致の積極展開	19.3%
23.9%	地域とともにある学校づくりの推進	10.0%
23.9%	障がい者の社会参加の促進	10.8%
23.4%	地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	30.8%
23.4%	萩ジオパーク構想の推進	10.9%
23.2%	安心で質の高いサービスの確保	23.7%
22.4%	萩の未来を支える教育機会の充実	11.7%
22.3%	市民との協働による元気なコミュニティづくり	13.1%
21.5%	市民一人ひとりが輝くまちづくり	9.1%
21.4%	生活サービス機能の維持・向上	30.1%
21.2%	「志」教育の推進	9.5%
19.7%	力強い農林水産業の推進	24.3%
19.5%	萩の魅力をいかした移住・定住	14.4%
19.5%	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	13.9%
18.6%	地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	27.7%
17.3%	地域産業の担い手・後継者育成	26.6%
16.1%	起業・創業と企業誘致の推進	25.9%
15.9%	地域の特色をいかしたまちづくり	12.6%
15.0%	魅力ある離島の発展	9.1%
14.8%	企業人材の育成と雇用拡大の支援	22.4%
11.5%	出会い・結婚サポートの充実	13.5%

【図表3-2 満足度 満足していない人の割合順】

満足している人の割合

満足していない人の割合

26.1%	暮らしに密着した交通網の形成	35.0%
26.1%	持続可能な医療体制の構築	32.8%
23.4%	地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	30.8%
21.4%	生活サービス機能の維持・向上	30.1%
18.6%	地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	27.7%
17.3%	地域産業の担い手・後継者育成	26.6%
16.1%	起業・創業と企業誘致の推進	25.9%
19.7%	力強い農林水産業の推進	24.3%
23.2%	安心して質の高いサービスの確保	23.7%
14.8%	企業人材の育成と雇用拡大の支援	22.4%
25.5%	観光客誘致の積極展開	19.3%
30.7%	妊娠・出産・子育て環境の充実	19.3%
34.1%	持続可能で快適な環境づくり	18.4%
25.9%	観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	17.7%
27.9%	仕事と子育ての両立支援	15.7%
31.9%	地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	15.7%
19.5%	萩の魅力をいかした移住・定住	14.4%
34.5%	全国に誇る萩のまちなみの継承	14.2%
19.5%	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	13.9%
11.5%	出会い・結婚サポートの充実	13.5%
34.3%	子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	13.5%
22.3%	市民との協働による元気なコミュニティづくり	13.1%
31.4%	防災体制の強化	13.1%
15.9%	地域の特色をいかしたまちづくり	12.6%
29.0%	文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	12.0%
33.0%	文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	12.0%
22.4%	萩の未来を支える教育機会の充実	11.7%
33.0%	地球にやさしい循環型社会づくり	11.5%
23.4%	萩ジオパーク構想の推進	10.9%
23.9%	障がい者の社会参加の促進	10.8%
34.1%	青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	10.2%
23.9%	地域とともにある学校づくりの推進	10.0%
21.2%	「志」教育の推進	9.5%
15.0%	魅力ある離島の発展	9.1%
21.5%	市民一人ひとりが輝くまちづくり	9.1%

## (2) 萩市の施策に対する重要度について

### ① 萩市基本ビジョン「7つのまちづくり」別の傾向 (図表4・図表5)

重要度について見ると、重要視している人の割合(「重要である」と「やや重要」の合計)は、「生活基盤の充実した住みよいまちづくり(70.0%)」が最も高く、「だれからも愛されるまち、求められるまちづくり(47.0%)」が最も低くなっている。

重要視していない人の割合(「あまり重要ではない」と「重要でない」の合計)は、「魅力ある歴史・文化・自然をいかしたまちづくり(10.0%)」が最も高く、「生活基盤の充実した住みよいまちづくり(2.7%)」が最も低くなっている。

### ② 具体的な施策の項目別の傾向

#### (ア) 重要視している人の割合 (図表6-1)

重要視している人の割合が高い順に見ると、「持続可能な医療体制の構築(80.3%)」が最も高く、次いで「暮らしに密着した交通網の形成(74.6%)」、「安心で質の高いサービスの確保(72.8%)」となっている。

重要視している人の割合が低い順に見ると、「萩ジオパーク構想の推進(36.9%)」が最も低く、次いで「出会い・結婚サポートの充実(38.7%)」、「市民一人ひとりが輝くまちづくり(43.8%)」となっている。

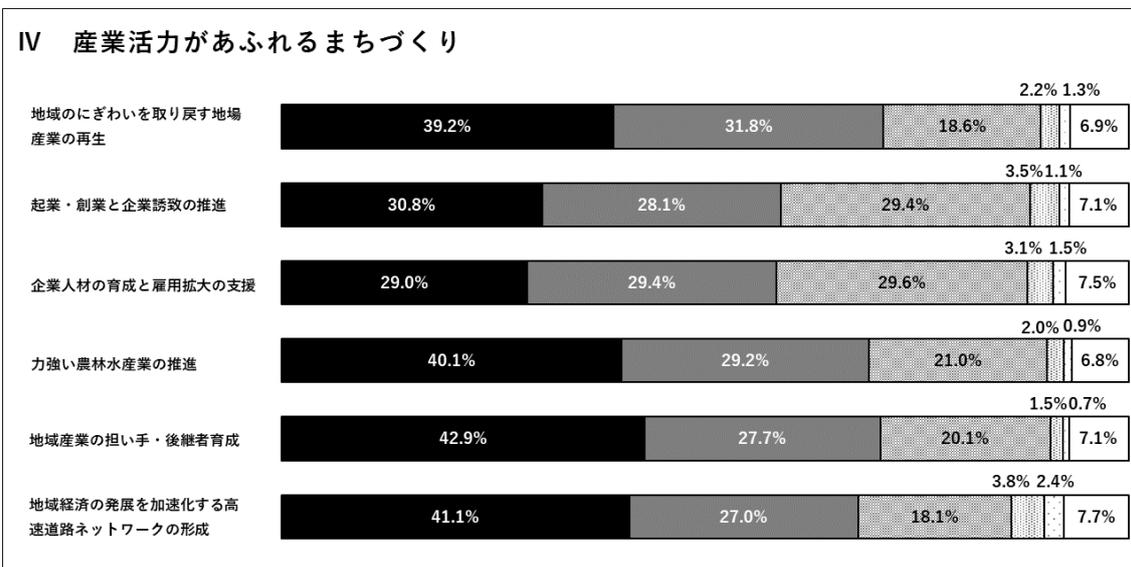
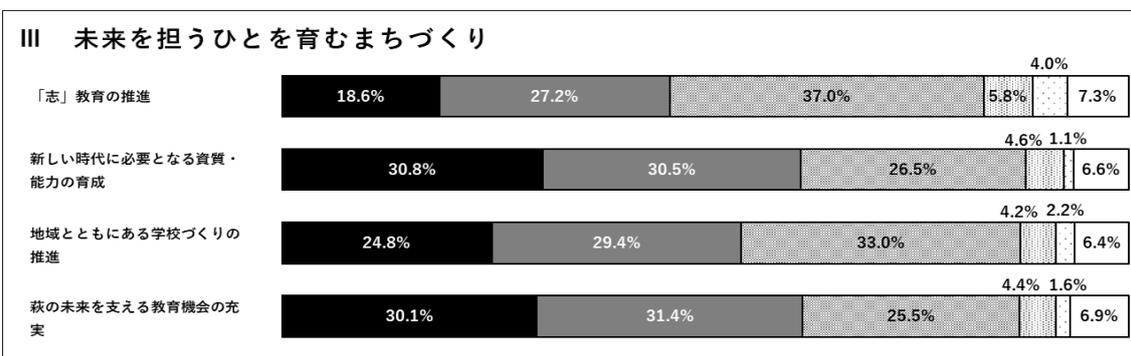
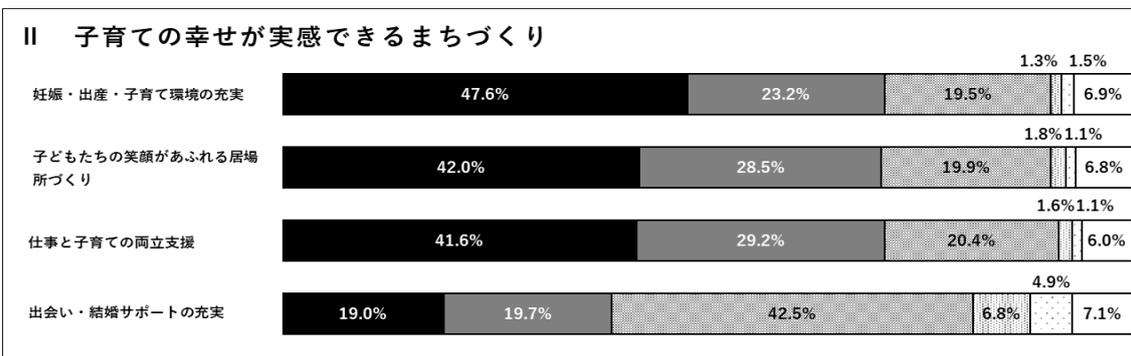
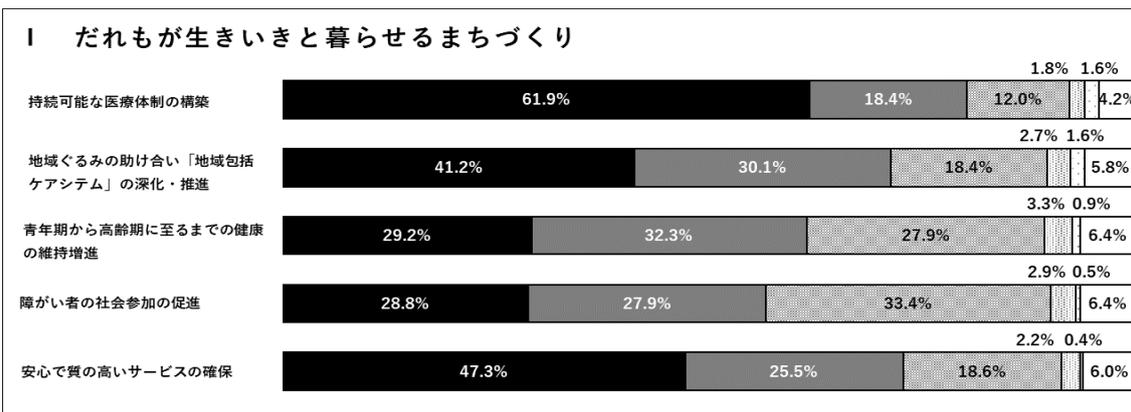
#### (イ) 重要視していない人の割合 (図表6-2)

重要視していない人の割合が高い順に見ると、「萩ジオパーク構想の推進(16.6%)」が最も高く、次いで「出会い・結婚サポートの充実(11.7%)」、「文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承(10.6%)」となっている。

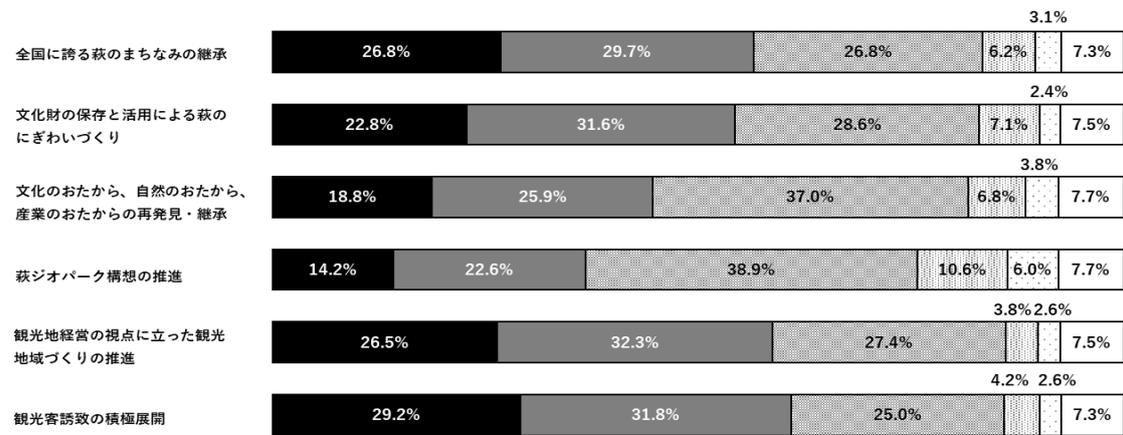
重要視していない人の割合が低い順に見ると、「持続可能で快適な環境づくり(1.3%)」が最も低く、次いで「地域産業の担い手・後継者育成(2.2%)」、「安心で質の高いサービスの確保(2.6%)」となっている。

【図表4 重要度】

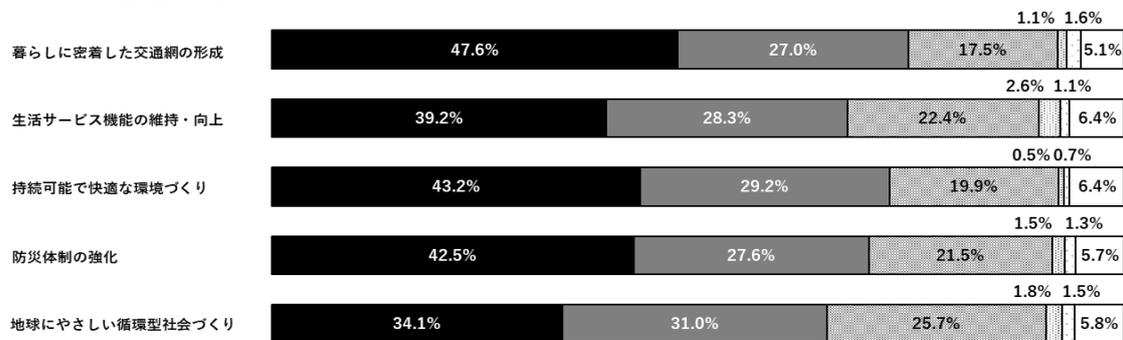
■重要 ■やや重要 □どちらともいえない □あまり重要でない □重要でない □無回答 N=548



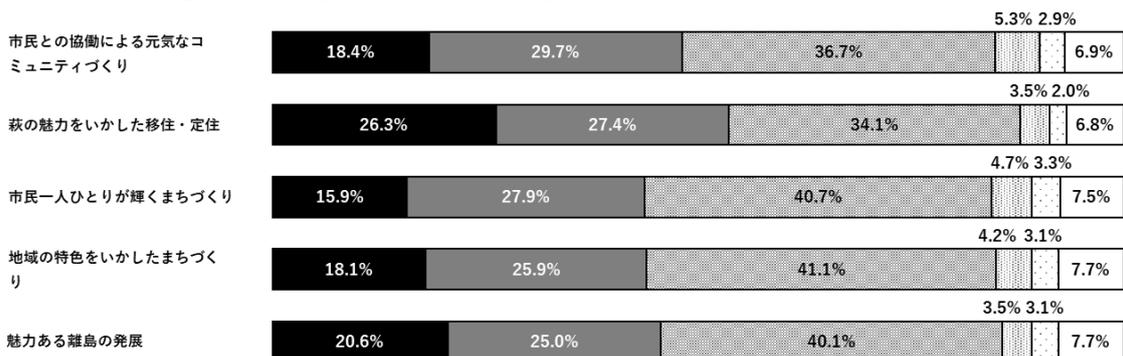
## V 魅力ある歴史・文化・自然をいかしたまちづくり



## VI 生活基盤の充実した住みよいまちづくり



## VII だれからも愛されるまち、求められるまちづくり



【図表5 重要度 詳細】

項目	重要 (A)	やや重要 (B)	どちらともいえない (C)	あまり重要ではない (D)	重要ではない (E)	無回答 (F)	重要視している		重要視していない	
							割合	順位	割合	順位
							(A+B)		(D+E)	
I だれもが生きいきと暮らせるまちづくり										
持続可能な医療体制の構築	61.9%	18.4%	12.0%	1.8%	1.6%	4.2%	80.3%	1位	3.5%	23位
地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	41.2%	30.1%	18.4%	2.7%	1.6%	5.8%	71.4%	5位	4.4%	20位
青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	29.2%	32.3%	27.9%	3.3%	0.9%	6.4%	61.5%	16位	4.2%	21位
障がい者の社会参加の促進	28.8%	27.9%	33.4%	2.9%	0.5%	6.4%	56.8%	23位	3.5%	23位
安心して質の高いサービスの確保	47.3%	25.5%	18.6%	2.2%	0.4%	6.0%	72.8%	3位	2.6%	33位
平均値	41.7%	26.9%	22.1%	2.6%	1.0%	5.8%	68.5%	2位	3.6%	6位
II 子育ての幸せが実感できるまちづくり										
妊娠・出産・子育て環境の充実	47.6%	23.2%	19.5%	1.3%	1.5%	6.9%	70.8%	7位	2.7%	29位
子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	42.0%	28.5%	19.9%	1.8%	1.1%	6.8%	70.4%	10位	2.9%	27位
仕事と子育ての両立支援	41.6%	29.2%	20.4%	1.6%	1.1%	6.0%	70.8%	7位	2.7%	29位
出会い・結婚サポートの充実	19.0%	19.7%	42.5%	6.8%	4.9%	7.1%	38.7%	34位	11.7%	2位
平均値	37.5%	25.1%	25.6%	2.9%	2.1%	6.7%	62.7%	4位	5.0%	4位
III 未来を担うひとを育むまちづくり										
「志」教育の推進	18.6%	27.2%	37.0%	5.8%	4.0%	7.3%	45.8%	29位	9.9%	4位
新しい時代に必要となる資質・能力の育成	30.8%	30.5%	26.5%	4.6%	1.1%	6.6%	61.3%	18位	5.7%	16位
地域とともにある学校づくりの推進	24.8%	29.4%	33.0%	4.2%	2.2%	6.4%	54.2%	26位	6.4%	12位
萩の未来を支える教育機会の充実	30.1%	31.4%	25.5%	4.4%	1.6%	6.9%	61.5%	16位	6.0%	15位
平均値	26.1%	29.6%	30.5%	4.7%	2.2%	6.8%	55.7%	5位	7.0%	3位
IV 産業活力があふれるまちづくり										
地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	39.2%	31.8%	18.6%	2.2%	1.3%	6.9%	71.0%	6位	3.5%	23位
起業・創業と企業誘致の推進	30.8%	28.1%	29.4%	3.5%	1.1%	7.1%	58.9%	20位	4.6%	18位
企業人材の育成と雇用拡大の支援	29.0%	29.4%	29.6%	3.1%	1.5%	7.5%	58.4%	22位	4.6%	18位
力強い農林水産業の推進	40.1%	29.2%	21.0%	2.0%	0.9%	6.8%	69.3%	12位	2.9%	27位
地域産業の担い手・後継者育成	42.9%	27.7%	20.1%	1.5%	0.7%	7.1%	70.6%	9位	2.2%	34位
地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	41.1%	27.0%	18.1%	3.8%	2.4%	7.7%	68.1%	13位	6.2%	14位
平均値	36.8%	28.3%	23.6%	2.8%	1.3%	7.2%	65.1%	3位	4.1%	5位
V 魅力ある歴史・文化・自然をいかしたまちづくり										
全国に誇る萩のまちなみの継承	26.8%	29.7%	26.8%	6.2%	3.1%	7.3%	56.6%	24位	9.3%	6位
文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	22.8%	31.6%	28.6%	7.1%	2.4%	7.5%	54.4%	25位	9.5%	5位
文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	18.8%	25.9%	37.0%	6.8%	3.8%	7.7%	44.7%	31位	10.6%	3位
萩ジオパーク構想の推進	14.2%	22.6%	38.9%	10.6%	6.0%	7.7%	36.9%	35位	16.6%	1位
観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	26.5%	32.3%	27.4%	3.8%	2.6%	7.5%	58.8%	21位	6.4%	12位
観光客誘致の積極展開	29.2%	31.8%	25.0%	4.2%	2.6%	7.3%	60.9%	19位	6.8%	10位
平均値	22.3%	28.8%	31.4%	6.5%	3.5%	7.5%	51.1%	6位	10.0%	1位
VI 生活基盤の充実した住みよいまちづくり										
暮らしに密着した交通網の形成	47.6%	27.0%	17.5%	1.1%	1.6%	5.1%	74.6%	2位	2.7%	29位
生活サービス機能の維持・向上	39.2%	28.3%	22.4%	2.6%	1.1%	6.4%	67.5%	14位	3.6%	22位
持続可能で快適な環境づくり	43.2%	29.2%	19.9%	0.5%	0.7%	6.4%	72.4%	4位	1.3%	35位
防災体制の強化	42.5%	27.6%	21.5%	1.5%	1.3%	5.7%	70.1%	11位	2.7%	29位
地球にやさしい循環型社会づくり	34.1%	31.0%	25.7%	1.8%	1.5%	5.8%	65.1%	15位	3.3%	26位
平均値	41.4%	28.6%	21.4%	1.5%	1.2%	5.9%	70.0%	1位	2.7%	7位
VII だれからも愛されるまち、求められるまちづくり										
市民との協働による元気なコミュニティづくり	18.4%	29.7%	36.7%	5.3%	2.9%	6.9%	48.2%	28位	8.2%	7位
萩の魅力をいかした移住・定住	26.3%	27.4%	34.1%	3.5%	2.0%	6.8%	53.6%	27位	5.5%	17位
市民一人ひとりが輝くまちづくり	15.9%	27.9%	40.7%	4.7%	3.3%	7.5%	43.8%	33位	8.0%	8位
地域の特色をいかしたまちづくり	18.1%	25.9%	41.1%	4.2%	3.1%	7.7%	44.0%	32位	7.3%	9位
魅力ある離島の発展	20.6%	25.0%	40.1%	3.5%	3.1%	7.7%	45.6%	30位	6.6%	11位
平均値	19.9%	27.2%	38.5%	4.2%	2.9%	7.3%	47.0%	7位	7.1%	2位

(注1)「重要視している 割合」は、「重要」と「やや重要」の合計を示す。

(注2)「重要視していない 割合」は、「あまり重要ではない」と「重要でない」の合計を示す。

(注3)「重要視している 順位」は、「重要視している 割合」の大きい順に第1位～第35位の順位を示す。

(注4)「重要視していない 順位」は、「重要視していない 割合」の大きい順に第1位～第35位の順位を示す。

【図表6-1 重要度 重要視している人の割合順】

重要視している人の割合

重要視していない人の割合

80.3%	持続可能な医療体制の構築	3.5%
74.6%	暮らしに密着した交通網の形成	2.7%
72.8%	安心で質の高いサービスの確保	2.6%
72.4%	持続可能で快適な環境づくり	1.3%
71.4%	地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	4.4%
71.0%	地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	3.5%
70.8%	妊娠・出産・子育て環境の充実	2.7%
70.8%	仕事と子育ての両立支援	2.7%
70.6%	地域産業の担い手・後継者育成	2.2%
70.4%	子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	2.9%
70.1%	防災体制の強化	2.7%
69.3%	力強い農林水産業の推進	2.9%
68.1%	地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	6.2%
67.5%	生活サービス機能の維持・向上	3.6%
65.1%	地球にやさしい循環型社会づくり	3.3%
61.5%	秋の未来を支える教育機会の充実	6.0%
61.5%	青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	4.2%
61.3%	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	5.7%
60.9%	観光客誘致の積極展開	6.8%
58.9%	起業・創業と企業誘致の推進	4.6%
58.8%	観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	6.4%
58.4%	企業人材の育成と雇用拡大の支援	4.6%
56.8%	障がい者の社会参加の促進	3.5%
56.6%	全国に誇る秋のまちなみの継承	9.3%
54.4%	文化財の保存と活用による秋のにぎわいづくり	9.5%
54.2%	地域とともにある学校づくりの推進	6.4%
53.6%	秋の魅力をいかした移住・定住	5.5%
48.2%	市民との協働による元気なコミュニティづくり	8.2%
45.8%	「志」教育の推進	9.9%
45.6%	魅力ある離島の発展	6.6%
44.7%	文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	10.6%
44.0%	地域の特色をいかしたまちづくり	7.3%
43.8%	市民一人ひとりが輝くまちづくり	8.0%
38.7%	出会い・結婚サポートの充実	11.7%
36.9%	秋ジオパーク構想の推進	16.6%

【図表6-2 重要度 重要視していない人の割合順】

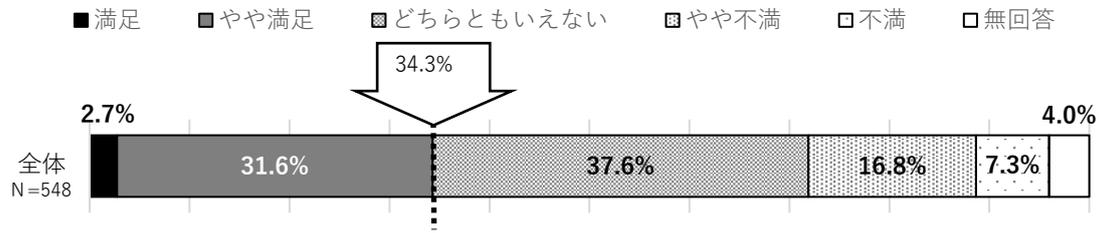
重要視している人の割合

重要視していない人の割合

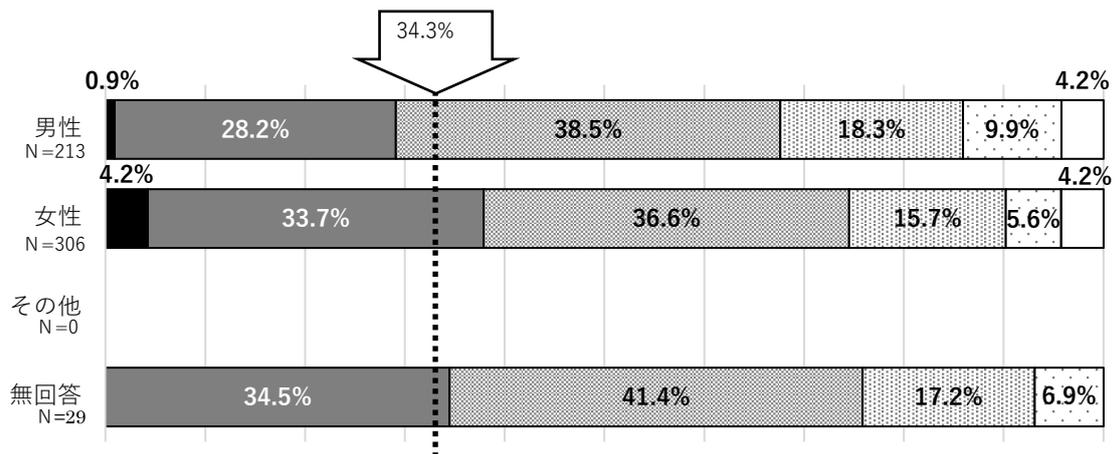
36.9%	萩ジオパーク構想の推進	16.6%
38.7%	出会い・結婚サポートの充実	11.7%
44.7%	文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	10.6%
45.8%	「志」教育の推進	9.9%
54.4%	文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	9.5%
56.6%	全国に誇る萩のまちなみの継承	9.3%
48.2%	市民との協働による元気なコミュニティづくり	8.2%
43.8%	市民一人ひとりが輝くまちづくり	8.0%
44.0%	地域の特色をいかしたまちづくり	7.3%
60.9%	観光客誘致の積極展開	6.8%
45.6%	魅力ある離島の発展	6.6%
58.8%	観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	6.4%
54.2%	地域とともにある学校づくりの推進	6.4%
68.1%	地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	6.2%
61.5%	萩の未来を支える教育機会の充実	6.0%
61.3%	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	5.7%
53.6%	萩の魅力をいかした移住・定住	5.5%
58.4%	企業人材の育成と雇用拡大の支援	4.6%
58.9%	起業・創業と企業誘致の推進	4.6%
71.4%	地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	4.4%
61.5%	青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	4.2%
67.5%	生活サービス機能の維持・向上	3.6%
80.3%	持続可能な医療体制の構築	3.5%
56.8%	障がい者の社会参加の促進	3.5%
80.3%	持続可能な医療体制の構築	3.5%
65.1%	地球にやさしい循環型社会づくり	3.3%
69.3%	力強い農林水産業の推進	2.9%
70.4%	子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	2.9%
70.1%	防災体制の強化	2.7%
74.6%	暮らしに密着した交通網の形成	2.7%
70.8%	仕事と子育ての両立支援	2.7%
70.8%	妊娠・出産・子育て環境の充実	2.7%
72.8%	安心で質の高いサービスの確保	2.6%
70.6%	地域産業の担い手・後継者育成	2.2%
72.4%	持続可能で快適な環境づくり	1.3%

(3) 総合満足度

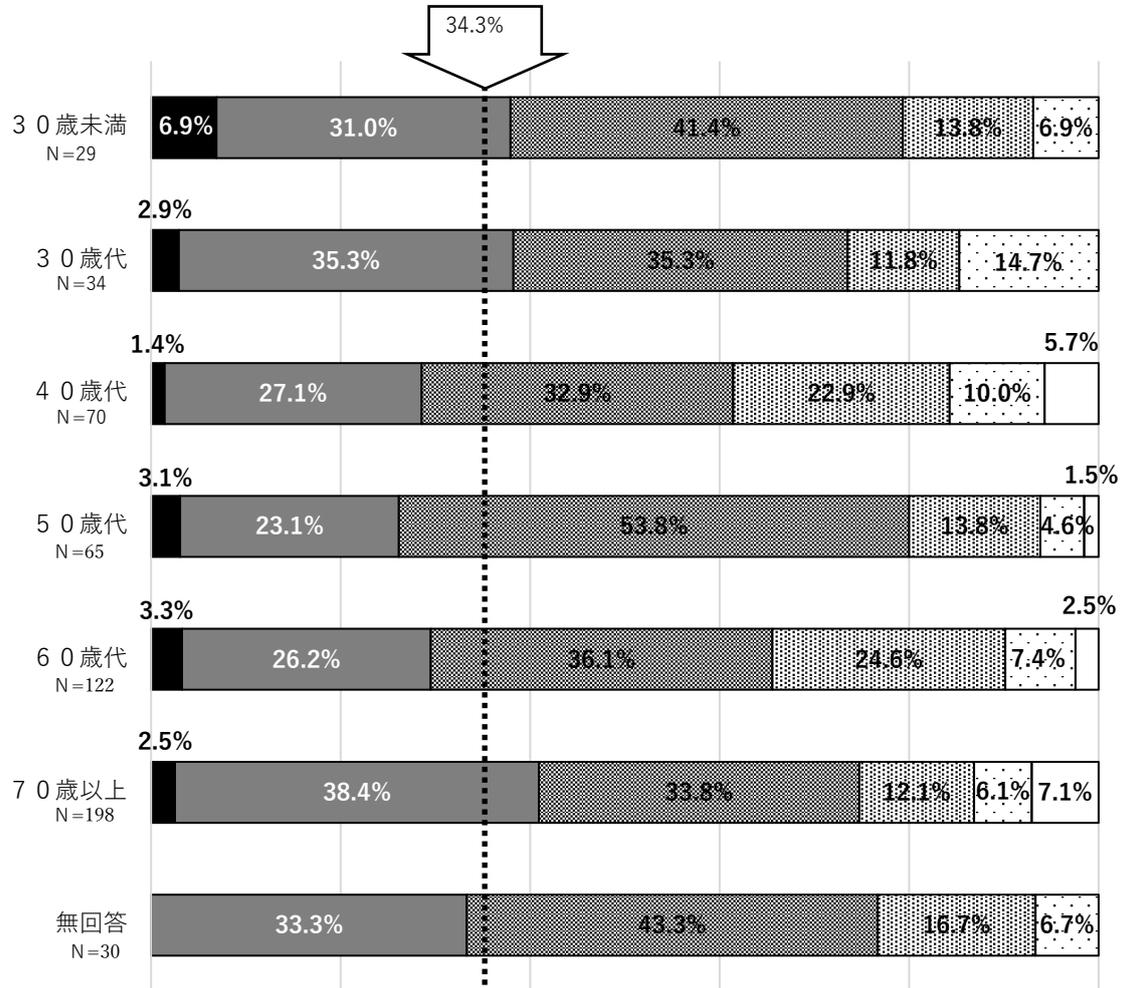
【図表7-1 総合満足度】



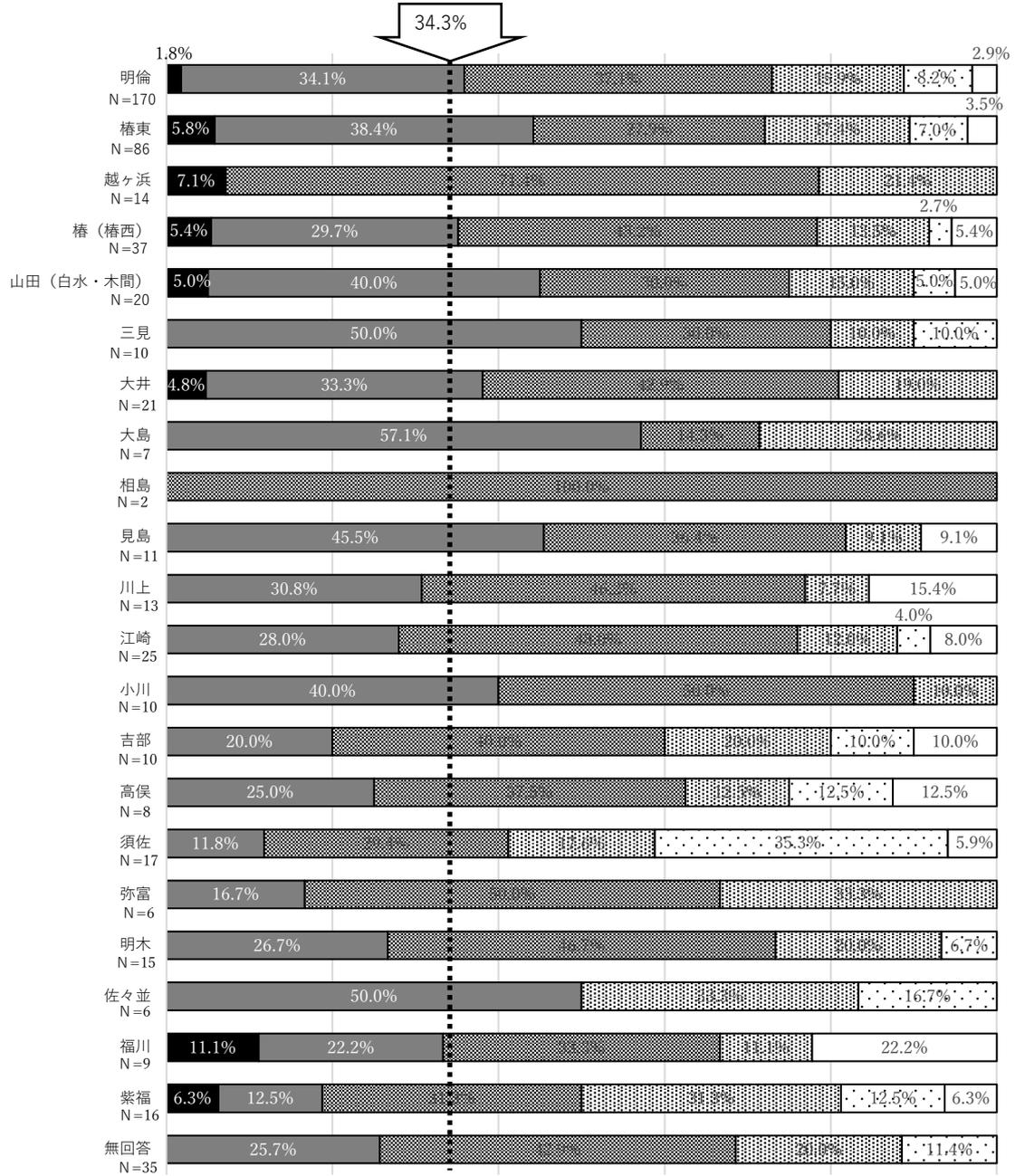
【図表7-2 総合満足度（性別）】



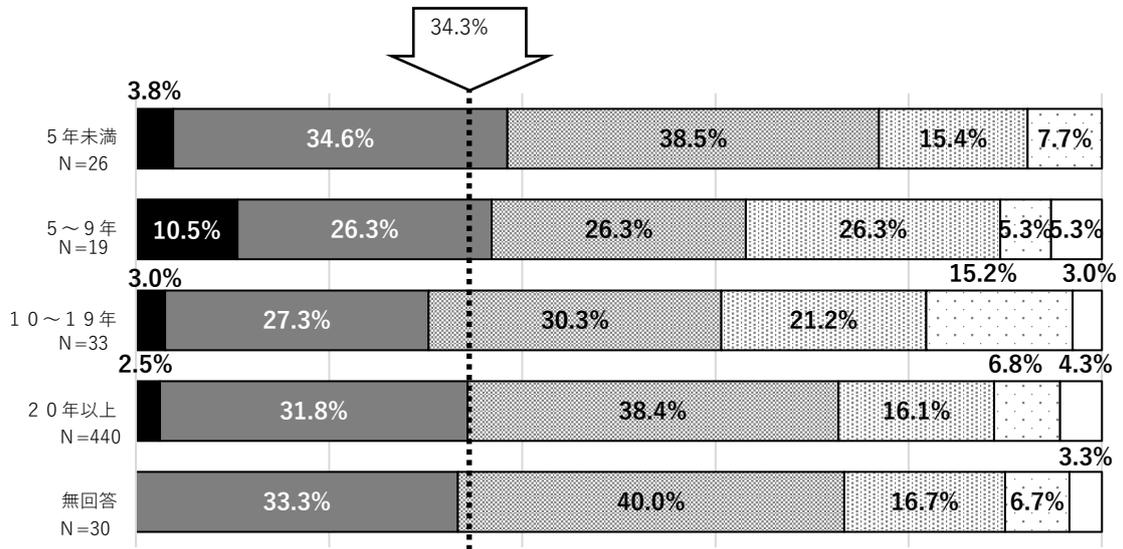
【図表7-3 総合満足度（年代別）】



【図表7-4 総合満足度（居住地域別）】

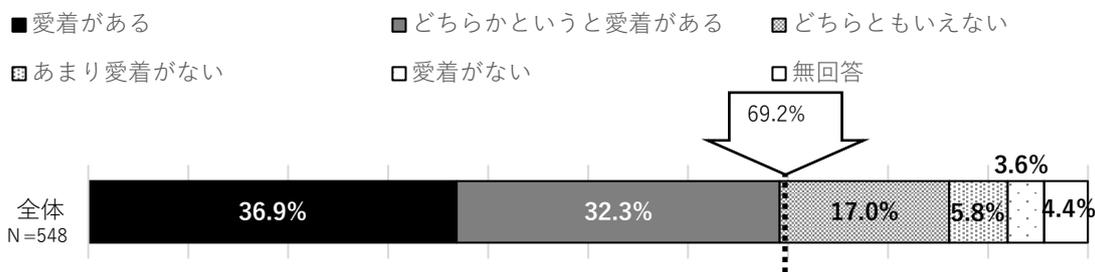


【図表7-5 総合満足度（居住年数別）】

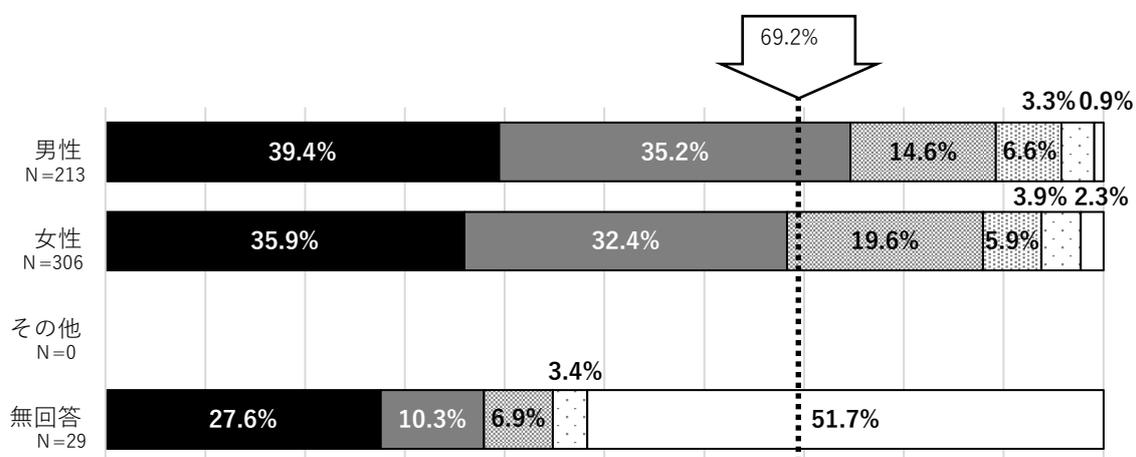


(4) 愛着度

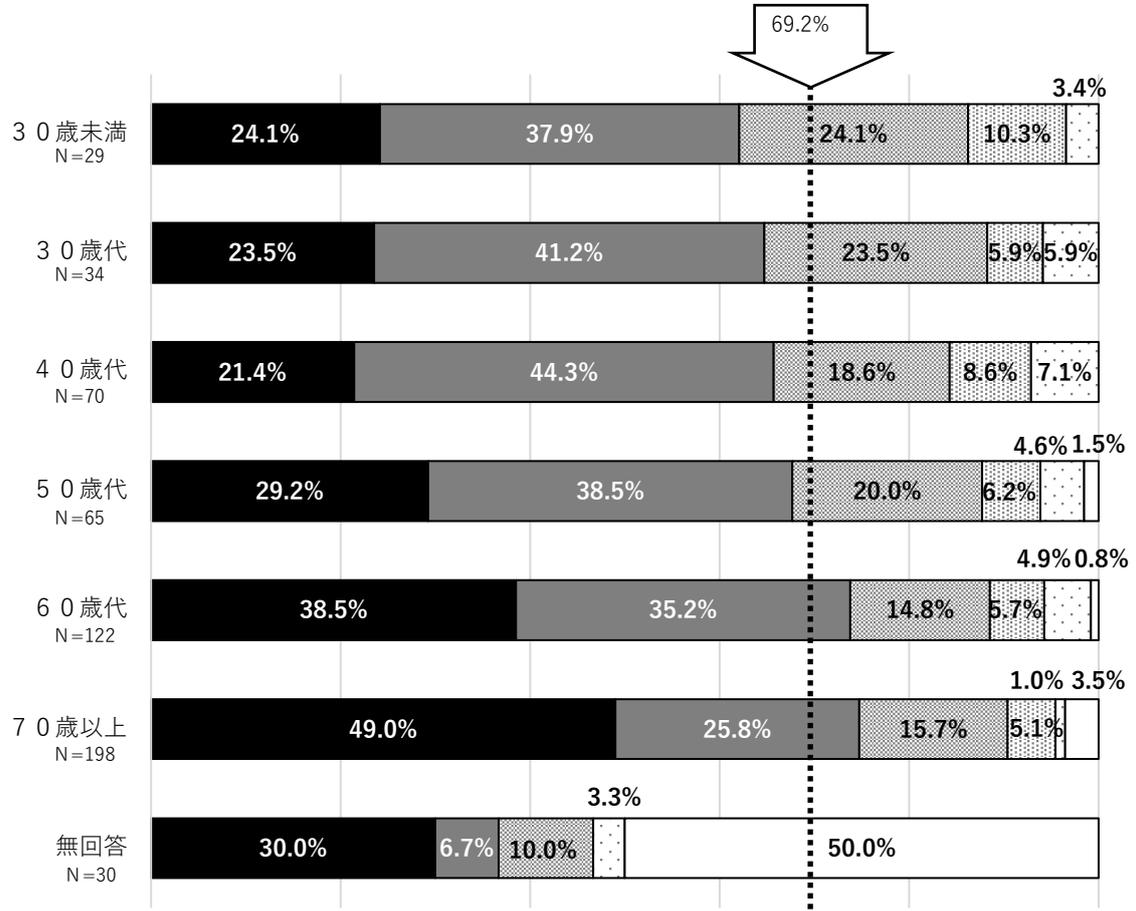
【図表8-1 愛着度】



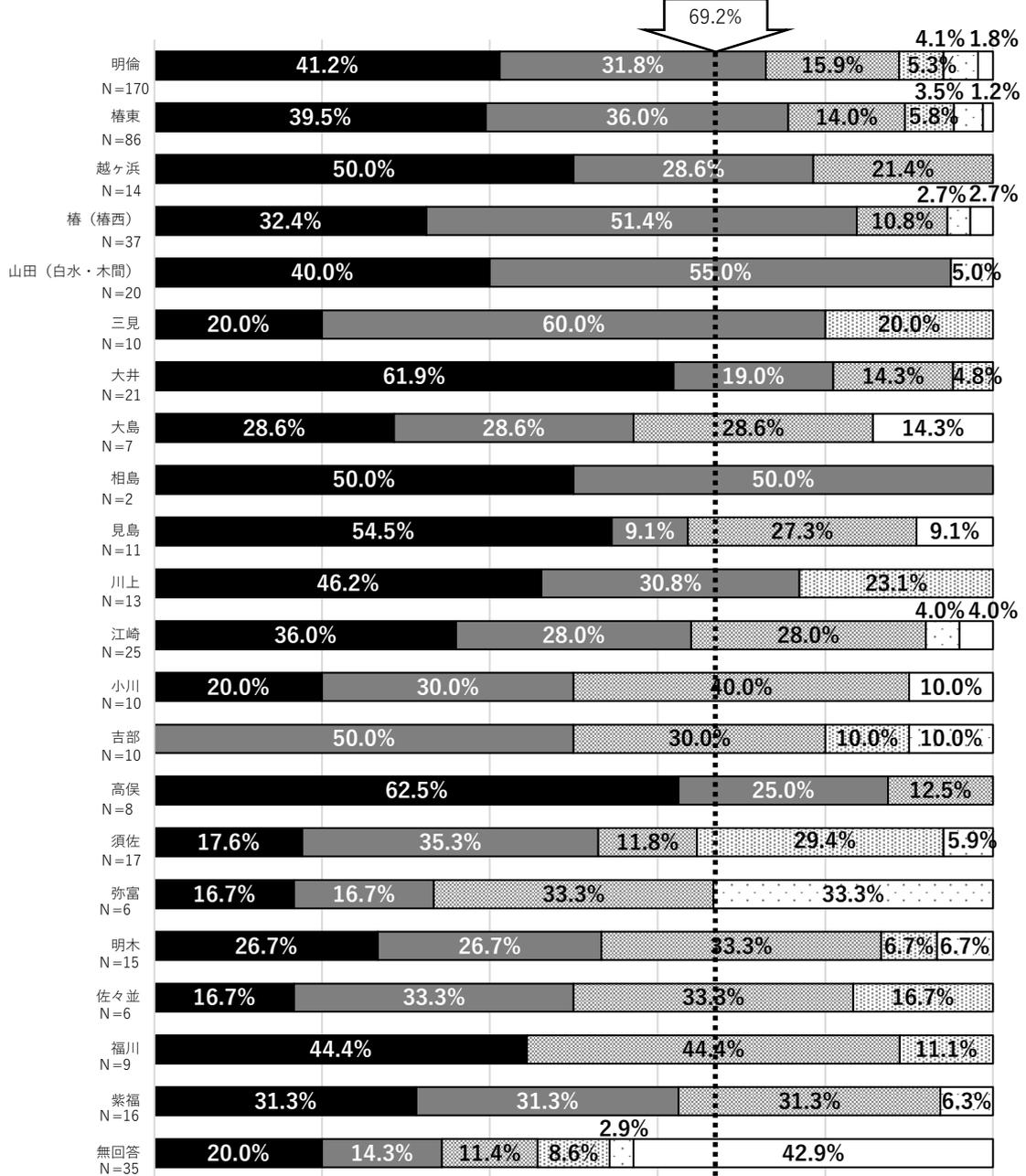
【図表8-2 愛着度（性別）】



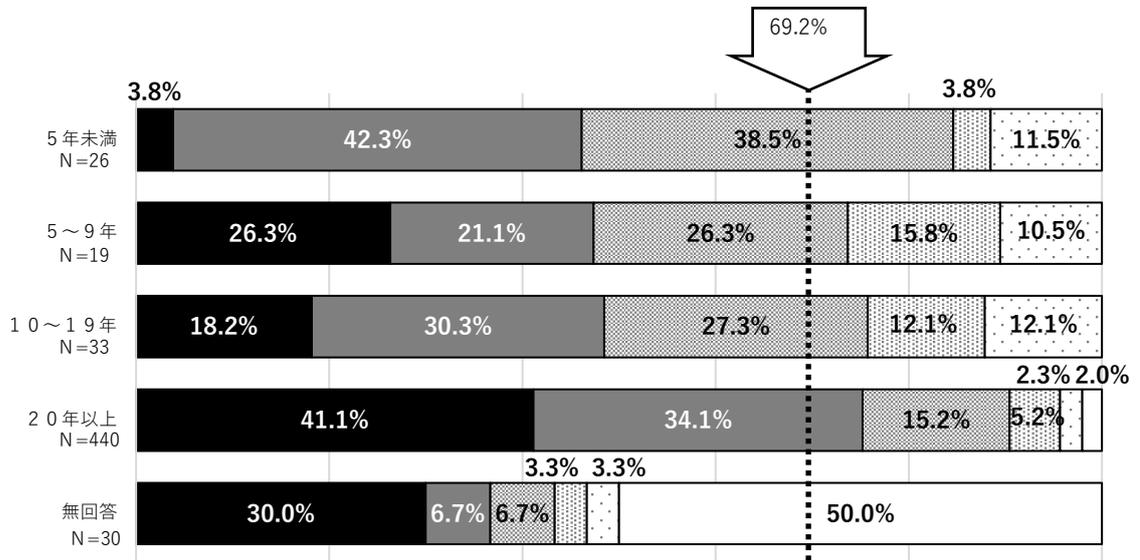
【図表8-3 愛着度（年代別）】



【図表8-4 愛着度（居住地域別）】



【図表8-5 愛着度（居住年数別）】



#### (5) 満足度と重要度の関係から見た分類 (図表9・図表10)

ここでは、施策項目の優先度を検討するため、各項目の満足度と重要度を点数化し、それらを基に各項目を分類することで、分析を行う。

点数化には加重平均を用いる。加重平均は、平均する各項目の条件の違いを考慮に入れ、対応する重み(大小)をつけてから平均することをいう。具体的には、次のとおり計算を行う。

##### ◆項目の点数化

$$\text{満足度} = \frac{\text{「満足」} \times 2\text{点} + \text{「やや満足」} \times 1\text{点} + \text{「どちらともいえない」} \times 0\text{点} + \text{「やや不満」} \times (-1\text{点}) + \text{「不満」} \times (-2\text{点})}{\text{回答数 (回収数 - 無回答)}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{「重要」} \times 2\text{点} + \text{「やや重要」} \times 1\text{点} + \text{「どちらともいえない」} \times 0\text{点} + \text{「あまり重要ではない」} \times (-1\text{点}) + \text{「重要ではない」} \times (-2\text{点})}{\text{回答数 (回収数 - 無回答)}}$$

(例) 「全国に誇る萩のまちなみの継承」の満足度に関して、この設問の回答者が548人で、そのうち、「満足」が39人、「やや満足」が150人、「どちらともいえない」が248人、「やや不満」が55人、「不満」が23人、「無回答」が33人であったことから、計算式は、

$$\frac{(39\text{人} \times 2\text{点}) + (150\text{人} \times 1\text{点}) + (248\text{人} \times 0\text{点}) + (55\text{人} \times -1\text{点}) + (23\text{人} \times -2\text{点})}{548\text{人} - 33\text{人}} \div 0.25$$

となり、「全国に誇る萩のまちなみの継承」の満足度の点数は、0.25 となる。

##### ◆各施策の分類

上記の方法で算出した点数を基に、満足度の点数を横軸、重要度の点数を縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した。

2本の補助軸は、満足度及び重要度ともに、全項目の平均値を示したものである。

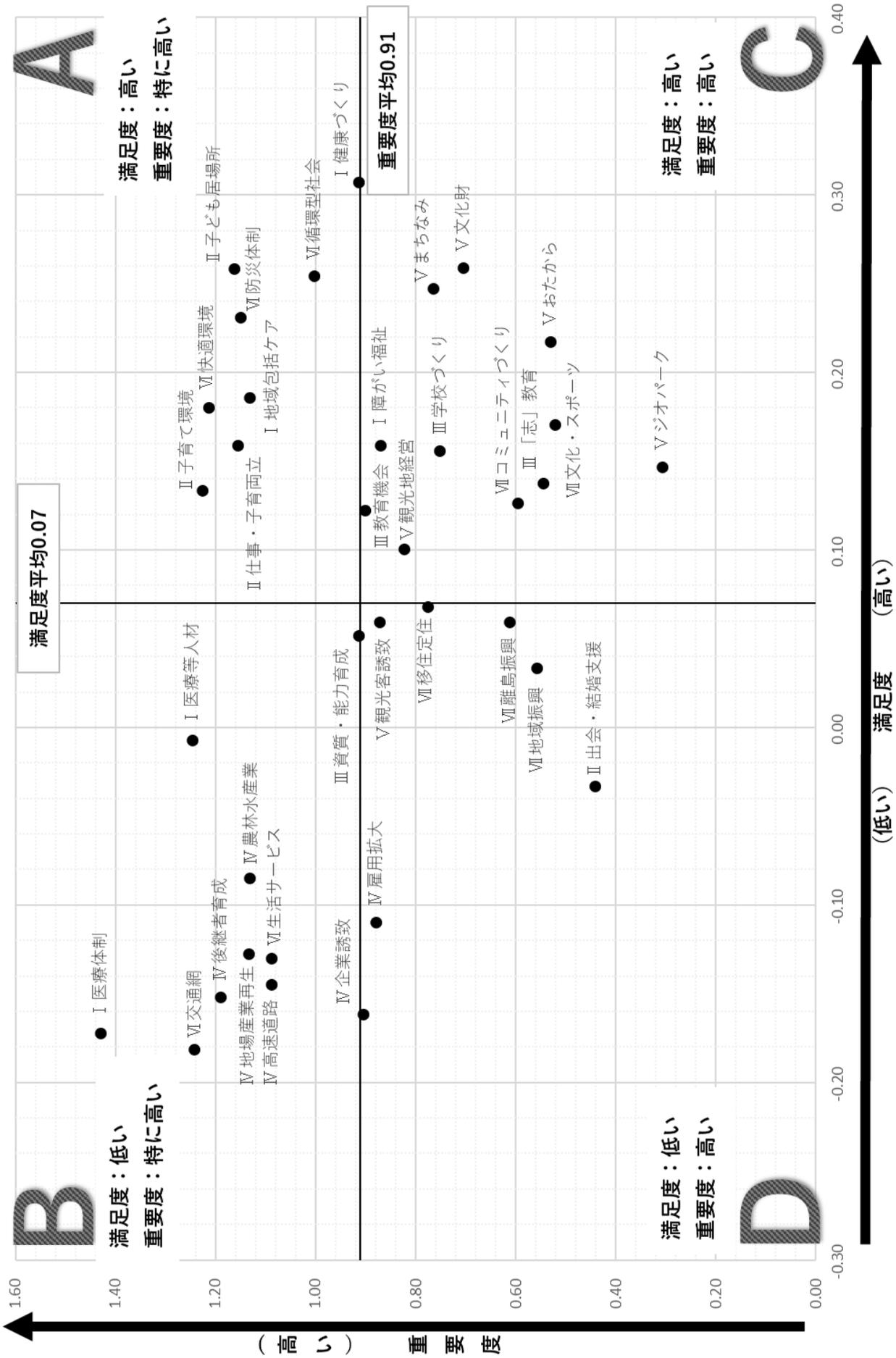
35項目の市の施策について分類を見ると、満足度が高く、重要度が特に高い項目としては、「地域ぐるみの助け合い」「地域包括ケアシステム」の深化・推進」「青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進」「妊娠・出産・子育て環境の充実」「持続可能で快適な環境づくり」「防災体制の強化」「地球にやさしい循環型社会づくり」などの8項目が該当している。

満足度が低く、重要度が特に高い項目としては、「持続可能な医療体制の構築」「安心で質の高いサービスの確保」「地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生」などの9項目が該当している。この分類については、今後、重点的な取組が必要と考えられる。

満足度及び重要度共に高い項目としては、「「志」教育の推進」「全国に誇る萩のまちなみの継承」「萩ジオパーク構想の推進」などの11項目が該当している。

満足度が低く、重要度が高い項目としては、「出会い・結婚サポートの充実」「企業人材の育成と雇用拡大の支援」「萩の魅力をいかした移住・定住」などの7項目が該当している。

【図表9 満足度と重要度の関係から見た分類】



【図表 10 各項目の満足度と重要度を点数化した一覧】

分類	項目	略称	満足度		重要度	
			指数	順位	指数	順位
A	地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	I 地域包括ケア	0.19	8位	1.13	12位
	青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	I 健康づくり	0.31	1位	0.91	16位
	妊娠・出産・子育て環境の充実	II 子育て環境	0.13	16位	1.23	4位
	子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	II 子ども居場所	0.26	3位	1.16	7位
	仕事と子育ての両立支援	II 仕事・子育て両立	0.16	12位	1.16	8位
	持続可能で快適な環境づくり	VI 快適環境	0.18	9位	1.21	5位
	防災体制の強化	VI 防災体制	0.23	6位	1.15	9位
	地球にやさしい循環型社会づくり	VI 循環型社会	0.25	4位	1.00	15位
B	持続可能な医療体制の構築	I 医療体制	-0.17	34位	1.43	1位
	安心で質の高いサービスの確保	I 医療等人材	-0.01	25位	1.25	2位
	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	III 資質・能力育成	0.05	23位	0.91	17位
	地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	IV 地場産業再生	-0.13	29位	1.13	10位
	力強い農林水産業の推進	IV 農林水産業	-0.09	27位	1.13	11位
	地域産業の担い手・後継者育成	IV 後継者育成	-0.15	32位	1.19	6位
	地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	IV 高速道路	-0.15	31位	1.09	14位
	暮らしに密着した交通網の形成	VI 交通網	-0.18	35位	1.24	3位
	生活サービス機能の維持・向上	VI 生活サービス	-0.13	30位	1.09	13位
C	障がい者の社会参加の促進	I 障がい福祉	0.16	11位	0.87	22位
	「志」教育の推進	III 「志」教育	0.14	15位	0.55	31位
	地域とともにある学校づくりの推進	III 学校づくり	0.16	13位	0.75	26位
	萩の未来を支える教育機会の充実	III 教育機会	0.12	18位	0.90	19位
	全国に誇る萩のまちなみの継承	V まちなみ	0.25	5位	0.77	25位
	文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	V 文化財	0.26	2位	0.71	27位
	文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	V おたから	0.22	7位	0.53	32位
	萩ジオパーク構想の推進	V ジオパーク	0.15	14位	0.31	35位
	観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	V 観光地経営	0.10	19位	0.82	23位
	市民との協働による元気なコミュニティづくり	VII コミュニティづくり	0.13	17位	0.60	29位
	市民一人ひとりが輝くまちづくり	VII 文化・スポーツ	0.17	10位	0.52	33位
D	出会い・結婚サポートの充実	II 出会・結婚支援	-0.03	26位	0.44	34位
	起業・創業と企業誘致の推進	IV 企業誘致	-0.16	33位	0.91	18位
	企業人材の育成と雇用拡大の支援	IV 雇用拡大	-0.11	28位	0.88	20位
	観光客誘致の積極展開	V 観光客誘致	0.06	21位	0.87	21位
	萩の魅力をいかした移住・定住	VII 移住定住	0.07	20位	0.78	24位
	地域の特色をいかしたまちづくり	VII 地域振興	0.03	24位	0.56	30位
	魅力ある離島の発展	VII 離島振興	0.06	21位	0.61	28位
平均値			0.07	-	0.91	-

## (6) 前年度調査との比較

### (ア) 満足度の比較 (図表 1 1・図表 1 2)

35項目について、満足している人の割合（「満足」と「やや満足」の合計）を前年度調査と比較すると、最も上昇している項目は「観光客誘致の積極展開」（+3.4ポイント）となっており、「企業人材の育成と雇用拡大の支援」（+1.5ポイント）・「地域産業の担い手・後継者育成」（+1.5ポイント）・「市民一人ひとりが輝くまちづくり」（+1.5ポイント）、「観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進」（+1.2ポイント）が続いている。

また、最も低下している項目は「暮らしに密着した交通網の形成」（-8.4ポイント）となっており、「青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進」（-7.3ポイント）、「地球にやさしい循環型社会づくり」（-5.7ポイント）が続いている。

【図表 11 満足度 前年度調査との比較】

項目	令和4年度満足度	令和3年度満足度	前年度調査比較	比較順位
<b>I だれもが生きいきと暮らせるまちづくり</b>				
持続可能な医療体制の構築	26.1%	27.7%	-1.6%	15位
地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	31.9%	31.9%	0.0%	9位
青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	34.1%	41.4%	-7.3%	34位
障がい者の社会参加の促進	23.9%	26.4%	-2.5%	22位
安心して質の高いサービスの確保	23.2%	26.8%	-3.6%	28位
平均値	27.8%	30.8%	-3.0%	6位
<b>II 子育ての幸せが実感できるまちづくり</b>				
妊娠・出産・子育て環境の充実	30.7%	33.9%	-3.2%	26位
子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	34.3%	36.4%	-2.1%	18位
仕事と子育ての両立支援	27.9%	31.5%	-3.6%	27位
出会い・結婚サポートの充実	11.5%	13.4%	-1.9%	17位
平均値	26.1%	28.8%	-2.7%	5位
<b>III 未来を担うひとを育むまちづくり</b>				
「志」教育の推進	21.2%	23.5%	-2.3%	21位
新しい時代に必要となる資質・能力の育成	19.5%	21.7%	-2.2%	19位
地域とともにある学校づくりの推進	23.9%	26.7%	-2.8%	24位
萩の未来を支える教育機会の充実	22.4%	25.0%	-2.6%	23位
平均値	21.8%	24.2%	-2.4%	4位
<b>IV 産業活力があふれるまちづくり</b>				
地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	18.6%	20.3%	-1.7%	16位
起業・創業と企業誘致の推進	16.1%	16.4%	-0.3%	10位
企業人材の育成と雇用拡大の支援	14.8%	13.3%	1.5%	2位
力強い農林水産業の推進	19.7%	19.1%	0.6%	7位
地域産業の担い手・後継者育成	17.3%	15.8%	1.5%	2位
地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	23.4%	27.1%	-3.7%	29位
平均値	18.3%	18.7%	-0.4%	2位
<b>V 魅力ある歴史・文化・自然をいかしたまちづくり</b>				
全国に誇る萩のまちなみの継承	34.5%	37.5%	-3.0%	25位
文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	33.0%	32.4%	0.6%	7位
文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	29.0%	30.3%	-1.3%	14位
萩ジオパーク構想の推進	23.4%	24.2%	-0.8%	11位
観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	25.9%	24.7%	1.2%	5位
観光客誘致の積極展開	25.5%	22.1%	3.4%	1位
平均値	28.6%	28.5%	0.1%	1位
<b>VI 生活基盤の充実した住みよいまちづくり</b>				
暮らしに密着した交通網の形成	26.1%	34.5%	-8.4%	35位
生活サービス機能の維持・向上	21.4%	25.9%	-4.5%	31位
持続可能で快適な環境づくり	34.1%	38.1%	-4.0%	30位
防災体制の強化	31.4%	33.6%	-2.2%	20位
地球にやさしい循環型社会づくり	33.0%	38.7%	-5.7%	33位
平均値	29.2%	34.2%	-5.0%	7位
<b>VII だれからも愛されるまち、求められるまちづくり</b>				
市民との協働による元気なコミュニティづくり	22.3%	23.5%	-1.2%	13位
萩の魅力をいかした移住・定住	19.5%	18.7%	0.8%	6位
市民一人ひとりが輝くまちづくり	21.5%	20.0%	1.5%	2位
地域の特色をいかしたまちづくり	15.9%	17.0%	-1.1%	12位
魅力ある離島の発展	15.0%	20.0%	-5.0%	32位
平均値	18.8%	19.8%	-1.0%	3位

【図表 1 2 満足度 令和 4 年度満足度の高い順】

満足している人の割合

満足していない人の割合

34.5%	全国に誇る秋のまちなみの継承	14.2%
34.3%	子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	13.5%
34.1%	持続可能で快適な環境づくり	18.4%
34.1%	青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	10.2%
33.0%	文化財の保存と活用による秋のにぎわいづくり	12.0%
33.0%	地球にやさしい循環型社会づくり	11.5%
31.9%	地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	15.7%
31.4%	防災体制の強化	13.1%
30.7%	妊娠・出産・子育て環境の充実	19.3%
29.0%	文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	12.0%
27.9%	仕事と子育ての両立支援	15.7%
26.1%	暮らしに密着した交通網の形成	35.0%
26.1%	持続可能な医療体制の構築	32.8%
25.9%	観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	17.7%
25.5%	観光客誘致の積極展開	19.3%
23.9%	地域とともにある学校づくりの推進	10.0%
23.9%	障がい者の社会参加の促進	10.8%
23.4%	地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	30.8%
23.4%	萩ジオパーク構想の推進	10.9%
23.2%	安心で質の高いサービスの確保	23.7%
22.4%	秋の未来を支える教育機会の充実	11.7%
22.3%	市民との協働による元気なコミュニティづくり	13.1%
21.5%	市民一人ひとりが輝くまちづくり	9.1%
21.4%	生活サービス機能の維持・向上	30.1%
21.2%	「志」教育の推進	9.5%
19.7%	力強い農林水産業の推進	24.3%
19.5%	秋の魅力をいかした移住・定住	14.4%
19.5%	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	13.9%
18.6%	地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	27.7%
17.3%	地域産業の担い手・後継者育成	26.6%
16.1%	起業・創業と企業誘致の推進	25.9%
15.9%	地域の特色をいかしたまちづくり	12.6%
15.0%	魅力ある離島の発展	9.1%
14.8%	企業人材の育成と雇用拡大の支援	22.4%
11.5%	出会い・結婚サポートの充実	13.5%

(イ) 重要度の比較（図表13・図表14）

35項目について、重要視している人の割合（「重要である」と「やや重要である」の合計）を前年度調査と比較すると、最も上昇している項目は「「志」教育の推進」（+6.8ポイント）となっており、「起業・創業と企業誘致の推進」（+4.4ポイント）、「新しい時代に必要となる資質・能力の育成」（+3.3ポイント）、「地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生」（+3.1ポイント）、「地域とともにある学校づくりの推進」（+1.6ポイント）が続いている。

また、最も低下している項目は「市民一人ひとりが輝くまちづくり」（-5.7ポイント）となっており、「障がい者の社会参加の促進」（-5.1ポイント）、「妊娠・出産・子育て環境の充実」（-5.0ポイント）が続いている。

【図表13 重要度 前年度調査との比較】

項目	令和4年度重要度	令和3年度重要度	前年度調査比較	比較順位
<b>I だれもが生きいきと暮らせるまちづくり</b>				
持続可能な医療体制の構築	80.3%	81.3%	-1.0%	13位
地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	71.4%	74.2%	-2.8%	27位
青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	61.5%	65.8%	-4.3%	32位
障がい者の社会参加の促進	56.8%	61.9%	-5.1%	34位
安心で質の高いサービスの確保	72.8%	74.4%	-1.6%	20位
平均値	68.5%	71.5%	-3.0%	7位
<b>II 子育ての幸せが実感できるまちづくり</b>				
妊娠・出産・子育て環境の充実	70.8%	75.8%	-5.0%	33位
子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	70.4%	71.7%	-1.3%	18位
仕事と子育ての両立支援	70.8%	73.3%	-2.5%	23位
出会い・結婚サポートの充実	38.7%	41.7%	-3.0%	28位
平均値	62.7%	65.6%	-2.9%	6位
<b>III 未来を担うひとを育むまちづくり</b>				
「志」教育の推進	45.8%	39.0%	6.8%	1位
新しい時代に必要となる資質・能力の育成	61.3%	58.0%	3.3%	3位
地域とともにある学校づくりの推進	54.2%	52.6%	1.6%	5位
萩の未来を支える教育機会の充実	61.5%	62.2%	-0.7%	10位
平均値	55.7%	52.9%	2.8%	1位
<b>IV 産業活力があふれるまちづくり</b>				
地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	71.0%	67.9%	3.1%	4位
起業・創業と企業誘致の推進	58.9%	54.5%	4.4%	2位
企業人材の育成と雇用拡大の支援	58.4%	58.6%	-0.2%	9位
力強い農林水産業の推進	69.3%	70.5%	-1.2%	16位
地域産業の担い手・後継者育成	70.6%	72.4%	-1.8%	21位
地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	68.1%	67.6%	0.5%	8位
平均値	65.1%	64.7%	0.4%	2位
<b>V 魅力ある歴史・文化・自然をいかしたまちづくり</b>				
全国に誇る萩のまちなみの継承	56.6%	60.8%	-4.2%	31位
文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	54.4%	55.6%	-1.2%	16位
文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	44.7%	47.7%	-3.0%	28位
萩ジオパーク構想の推進	36.9%	39.6%	-2.7%	26位
観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	58.8%	59.8%	-1.0%	14位
観光客誘致の積極展開	60.9%	60.1%	0.8%	7位
平均値	51.1%	52.6%	-1.5%	3位
<b>VI 生活基盤の充実した住みよいまちづくり</b>				
暮らしに密着した交通網の形成	74.6%	75.3%	-0.7%	10位
生活サービス機能の維持・向上	67.5%	69.0%	-1.5%	19位
持続可能で快適な環境づくり	72.4%	75.0%	-2.6%	24位
防災体制の強化	70.1%	71.2%	-1.1%	15位
地球にやさしい循環型社会づくり	65.1%	69.0%	-3.9%	30位
平均値	70.0%	71.9%	-1.9%	4位
<b>VII だれからも愛されるまち、求められるまちづくり</b>				
市民との協働による元気なコミュニティづくり	48.2%	50.8%	-2.6%	24位
萩の魅力をいかした移住・定住	53.6%	55.4%	-1.8%	21位
市民一人ひとりが輝くまちづくり	43.8%	49.5%	-5.7%	35位
地域の特色をいかしたまちづくり	44.0%	44.7%	-0.7%	10位
魅力ある離島の発展	45.6%	44.6%	1.0%	6位
平均値	47.0%	49.0%	-2.0%	5位

【図表 1 4 重要度 令和 4 年度重要度の高い順】

重要視している人の割合

重要視していない人の割合

80.3%	持続可能な医療体制の構築	3.5%
74.6%	暮らしに密着した交通網の形成	2.7%
72.8%	安心で質の高いサービスの確保	2.6%
72.4%	持続可能で快適な環境づくり	1.3%
71.4%	地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	4.4%
71.0%	地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	3.5%
70.8%	妊娠・出産・子育て環境の充実	2.7%
70.8%	仕事と子育ての両立支援	2.7%
70.6%	地域産業の担い手・後継者育成	2.2%
70.4%	子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	2.9%
70.1%	防災体制の強化	2.7%
69.3%	力強い農林水産業の推進	2.9%
68.1%	地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	6.2%
67.5%	生活サービス機能の維持・向上	3.6%
65.1%	地球にやさしい循環型社会づくり	3.3%
61.5%	萩の未来を支える教育機会の充実	6.0%
61.5%	青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	4.2%
61.3%	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	5.7%
60.9%	観光客誘致の積極展開	6.8%
58.9%	起業・創業と企業誘致の推進	4.6%
58.8%	観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	6.4%
58.4%	企業人材の育成と雇用拡大の支援	4.6%
56.8%	障がい者の社会参加の促進	3.5%
56.6%	全国に誇る萩のまちなみの継承	9.3%
54.4%	文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	9.5%
54.2%	地域とともにある学校づくりの推進	6.4%
53.6%	萩の魅力をいかした移住・定住	5.5%
48.2%	市民との協働による元気なコミュニティづくり	8.2%
45.8%	「志」教育の推進	9.9%
45.6%	魅力ある離島の発展	6.6%
44.7%	文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	10.6%
44.0%	地域の特色をいかしたまちづくり	7.3%
43.8%	市民一人ひとりが輝くまちづくり	8.0%
38.7%	出会い・結婚サポートの充実	11.7%
36.9%	萩ジオパーク構想の推進	16.6%

(ウ) 満足度と重要度の関係から見た分類の比較（図表15～図表17）

満足度と重要度の点数を前年度調査と比較すると、満足度は、35項目のうち29項目が低下し、平均値は0.055ポイント低下した。重要度は、35項目のうち31項目が低下し、平均値は0.050ポイント低下した。

今後重点的な取組が必要なB分類（満足度が低く、重要度が特に高い分類）の項目について分類間の移動を見ると、「新しい時代に必要となる資質・能力の育成」は、重要度の点数は低下したが、重要度平均点数が低下したことから、D分類（満足度が低く、重要度が高い分類）からB分類に移動した。

「観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進」及び「市民一人ひとりが輝くまちづくり」は、満足度の点数は横ばいまたはやや上昇程度だが、満足度平均点数が低下したことから、D分類（満足度が低く、重要度が高い分類）からC分類（満足度が高く、重要度が高い分類）に移動した。



【図表 16 各項目の満足度と重要度を点数化した一覧（令和4年度）】

分類	項目	略称	満足度		重要度	
			指数	順位	指数	順位
A	地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	I 地域包括ケア	0.19	8位	1.13	12位
	青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	I 健康づくり	0.31	1位	0.91	16位
	妊娠・出産・子育て環境の充実	II 子育て環境	0.13	16位	1.23	4位
	子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	II 子ども居場所	0.26	3位	1.16	7位
	仕事と子育ての両立支援	II 仕事・子育て両立	0.16	12位	1.16	8位
	持続可能で快適な環境づくり	VI 快適環境	0.18	9位	1.21	5位
	防災体制の強化	VI 防災体制	0.23	6位	1.15	9位
	地球にやさしい循環型社会づくり	VI 循環型社会	0.25	4位	1.00	15位
B	持続可能な医療体制の構築	I 医療体制	-0.17	34位	1.43	1位
	安心で質の高いサービスの確保	I 医療等人材	-0.01	25位	1.25	2位
	新しい時代に必要となる資質・能力の育成 ●分類間移動 D⇒B	III 資質・能力育成	0.05	23位	0.91	17位
	地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	IV 地場産業再生	-0.13	29位	1.13	10位
	力強い農林水産業の推進	IV 農林水産業	-0.09	27位	1.13	11位
	地域産業の担い手・後継者育成	IV 後継者育成	-0.15	32位	1.19	6位
	地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	IV 高速道路	-0.15	31位	1.09	14位
	暮らしに密着した交通網の形成	VI 交通網	-0.18	35位	1.24	3位
	生活サービス機能の維持・向上	VI 生活サービス	-0.13	30位	1.09	13位
C	障がい者の社会参加の促進	I 障がい福祉	0.16	11位	0.87	22位
	「志」教育の推進	III 「志」教育	0.14	15位	0.55	31位
	地域とともにある学校づくりの推進	III 学校づくり	0.16	13位	0.75	26位
	萩の未来を支える教育機会の充実	III 教育機会	0.12	18位	0.90	19位
	全国に誇る萩のまちなみの継承	V まちなみ	0.25	5位	0.77	25位
	文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	V 文化財	0.26	2位	0.71	27位
	文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	V おたから	0.22	7位	0.53	32位
	萩ジオパーク構想の推進	V ジオパーク	0.15	14位	0.31	35位
	観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進 ●分類間移動 D⇒C	V 観光地経営	0.10	19位	0.82	23位
	市民との協働による元気なコミュニティづくり	VII コミュニティづくり	0.13	17位	0.60	29位
	市民一人ひとりが輝くまちづくり ●分類間移動 D⇒C	VII 文化・スポーツ	0.17	10位	0.52	33位
D	出会い・結婚サポートの充実	II 出会・結婚支援	-0.03	26位	0.44	34位
	起業・創業と企業誘致の推進	IV 企業誘致	-0.16	33位	0.91	18位
	企業人材の育成と雇用拡大の支援	IV 雇用拡大	-0.11	28位	0.88	20位
	観光客誘致の積極展開	V 観光客誘致	0.06	21位	0.87	21位
	萩の魅力をいかした移住・定住	VII 移住定住	0.07	20位	0.78	24位
	地域の特色をいかしたまちづくり	VII 地域振興	0.03	24位	0.56	30位
	魅力ある離島の発展	VII 離島振興	0.06	21位	0.61	28位
平均値			0.07	-	0.91	-

【図表 17 各項目の満足度と重要度を点数化した一覧（令和3年度）】

分類	項目	略称	満足度		重要度	
			指数	順位	指数	順位
A	地域ぐるみの助け合い「地域包括ケアシステム」の深化・推進	I 地域包括ケア	0.26	7位	1.19	10位
	青年期から高齢期に至るまでの健康の維持増進	I 健康づくり	0.43	1位	0.98	16位
	子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり	II 子ども居場所	0.25	10位	1.33	2位
	仕事と子育ての両立支援	II 仕事・子育て両立	0.31	3位	1.17	11位
	持続可能で快適な環境づくり	VI 快適環境	0.24	11位	1.21	8位
	防災体制の強化	VI 防災体制	0.26	8位	1.22	7位
	地球にやさしい循環型社会づくり	VI 循環型社会	0.29	5位	1.22	6位
B	持続可能な医療体制の構築	I 医療体制	0.35	2位	1.12	13位
	安心で質の高いサービスの確保	I 医療等人材	-0.07	32位	1.50	1位
	妊娠・出産・子育て環境の充実	II 子育て環境	0.08	22位	1.26	4位
	地域のにぎわいを取り戻す地場産業の再生	IV 地場産業再生	-0.09	33位	1.10	15位
	力強い農林水産業の推進	IV 農林水産業	-0.06	31位	1.20	9位
	地域産業の担い手・後継者育成	IV 後継者育成	-0.15	35位	1.25	5位
	地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成	IV 高速道路	-0.05	30位	1.17	12位
	暮らしに密着した交通網の形成	VI 交通網	0.04	24位	1.27	3位
	生活サービス機能の維持・向上	VI 生活サービス	0.00	27位	1.10	14位
C	障がい者の社会参加の促進	I 障がい福祉	0.23	13位	0.95	17位
	出会い・結婚サポートの充実	II 出会・結婚支援	0.19	14位	0.45	34位
	「志」教育の推進	III 「志」教育	0.25	9位	0.76	27位
	新しい時代に必要となる資質・能力の育成	III 資質・能力育成	0.17	15位	0.94	18位
	地域とともにある学校づくりの推進	III 学校づくり	0.30	4位	0.89	21位
	萩の未来を支える教育機会の充実	III 教育機会	0.23	12位	0.82	26位
	全国に誇る萩のまちなみの継承	V まちなみ	0.28	6位	0.63	31位
	文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり	V 文化財	0.15	16位	0.41	35位
	文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承	V おたから	0.15	17位	0.73	28位
	萩ジオパーク構想の推進	V ジオパーク	-0.03	29位	0.51	33位
	市民との協働による元気なコミュニティづくり	VII コミュニティづくり	0.11	20位	0.87	23位
D	起業・創業と企業誘致の推進	IV 企業誘致	-0.03	28位	0.83	25位
	企業人材の育成と雇用拡大の支援	IV 雇用拡大	-0.09	34位	0.91	20位
	観光地経営の視点に立った観光地域づくりの推進	V 観光地経営	0.10	21位	0.88	22位
	観光客誘致の積極展開	V 観光客誘致	0.02	26位	0.92	19位
	萩の魅力をいかした移住・定住	VII 移住定住	0.04	25位	0.85	24位
	市民一人ひとりが輝くまちづくり	VII 文化・スポーツ	0.12	19位	0.71	29位
	地域の特色をいかしたまちづくり	VII 地域振興	0.06	23位	0.59	32位
	魅力ある離島の発展	VII 離島振興	0.13	18位	0.63	30位
平均値			0.13	-	0.95	-

## (7) 総括

本調査は、市が行っている施策について、市民の皆様がどのくらい満足されているか、どのくらい重要と考えておられるか把握することを目的に実施した。

### (ア) 満足度について

分野別の満足度（9ページ参照）は、平均値の高い順に、「生活基盤の充実した住みよいまちづくり」「魅力ある歴史・文化・自然をいかしたまちづくり」「だれもが生きいきと暮らせるまちづくり」「子育ての幸せが実感できるまちづくり」「未来を担うひとを育むまちづくり」「だれからも愛されるまち、求められるまちづくり」「産業活力があふれるまちづくり」となっている。

満足度が高い項目（10ページ・11ページ参照）は、「全国に誇る萩のまちなみの継承」「子どもたちの笑顔があふれる居場所づくり」「持続可能で快適な環境づくり」の順となっている。

「全国に誇る萩のまちなみの継承」の満足度が高い要因については、城下町エリアの電柱の地中化検討のための試掘調査や笠山椿群生林の再生保全に取り組んできたこと等が考えられる。

一方、満足度が低い項目は、「暮らしに密着した交通網の形成」「持続可能な医療体制の構築」「地域経済の発展を加速化する高速道路ネットワークの形成」の順となっている。

「暮らしに密着した交通網の形成」については、持続可能な公共交通ネットワークの形成、バス路線や離島航路の維持・充実に取り組んでいるが、今後、一層の注力が必要であると考えられる。

前年度調査との比較（30ページ参照）においては、35項目のうち8項目が上昇、25項目が低下、1項目が同数値となっている。

満足度が最も上昇した項目は「観光客誘致の積極展開」で、満足度の順位も前年度の15位から1位に上がっている。その要因としては、コロナ禍で行動制限が緩和される中、「萩観光キャンペーン「GO T O 萩」」を令和4年1月から積極的に実施していることが考えられる。

一方、満足度が最も低下した項目は、「暮らしに密着した交通網の形成」となっている。前述のとおり、持続可能な公共交通ネットワークの形成、バス路線や離島航路の維持・充実等に取り組んだが、今後、一層の注力が必要であると考えられる。

なお、総合満足度（18ページ参照）は「満足している（2.7%）」と「やや満足している（31.6%）」の合計が34.3%となっており、前年度調査の36.0%と比較すると、1.7ポイント低下している。

#### (イ) 重要度について

分野別の重要度（15ページ参照）は、「生活基盤の充実した住みよいまちづくり」「だれもが生きいきと暮らせるまちづくり」で高く、「だれからも愛されるまち、求められるまちづくり」で低くなっている。

「生活基盤の充実した住みよいまちづくり」が高い要因は、公共交通網の形成や防災体制の強化に関する市民の関心が高いことが考えられる。

「だれからも愛されるまち、求められるまちづくり」については、市民活動や男女共同参画社会の推進、萩への移住・定住の促進、地域や離島の振興に取り組むことの重要性について、啓発を図っていくことが求められる。

項目別の重要度（16ページ・17ページ参照）は、高い順に、「持続可能な医療体制の構築」「暮らしに密着した交通網の形成」「安心で質の高いサービスの確保」となっている。

一方、低い順に、「萩ジオパーク構想の推進」「出会い・結婚サポートの充実」「文化のおたから、自然のおたから、産業のおたからの再発見・継承」となっている。

前年度調査との比較（33ページ参照）においては、35項目のうち8項目が上昇し、27項目が低下している。

重要度が最も上昇した項目は「「志」教育の推進」で、重要度の比較順位は前年度の33位から1位に上がっている。

重要度が最も低下した項目は「市民一人ひとりが輝くまちづくり」となっている。

#### (ウ) 満足度と重要度の関係から見た今後の施策の方向性について

満足度と重要度の関係から見た分類（27ページ・28ページ参照）の中で、B分類（満足度が低く、重要度が特に高い分類）の9項目は、今後も継続的に施策を展開していく必要がある。

中でも、最も重要度の高い「持続可能な医療体制の構築」と、最も満足度の低い「暮らしに密着した交通網の形成」の2項目については、重点的に施策を展開し、満足度を高めていく必要がある。

